

2022年8月25日

関係各位



ZEH デベロッパー登録のお知らせ ～社会課題の解決に向けて～

前田建設工業株式会社(本店:東京都千代田区、社長:前田操治)は、2020年10月に政府が宣言した「2050年までのカーボンニュートラル実現」に歩調を合わせるべく、CO₂(二酸化炭素)排出削減目標を「2050年実質ゼロ」に見直しました。この目標達成のためには、建築物のCO₂排出量の多くを占める「運用によるエネルギー消費」を抑える建物のZEB^{※1}、ZEH^{※2}化が必要不可欠といえます。

当社では、これまでZEBプランナー^{※3}およびZEBリーディングオーナー^{※4}に登録し、「ZEBリーディング企業」を目指した取り組みを推進しています。さらに得意とする集合住宅建築においても、快適な居住環境を実現する開発技術「床チャンバー空調システム」を軸にZEH-M^{※5}の設計・施工を推進するなか、一般社団法人環境共創イニシアチブが公募する、ZEH-M普及の中心的な役割を担う「ZEHデベロッパー」(C登録)に登録認定されました。

当社は、政府目標として掲げられた2050年度のカーボンゼロ達成に向け、積極的に「ZEH-M」の提案から設計・施工に結び付け、その普及に取り組んでまいります。

<ZEHデベロッパーの概要>

ZEHデベロッパーは、「ZEH-M普及に向けた取組計画」「その進捗状況」「ZEH-M導入計画」「ZEH-M導入実績」を一般に公表し、ZEH-Mの案件形成の中心的な役割を担う建築主や建築請負会社で、一般社団法人環境共創イニシアチブが公募・登録するものです。

ZEHデベロッパーには、「マンションデベロッパー」(D登録)と、「建築請負会社」(C登録)の2種類があります。

①マンションデベロッパー(D登録)

自社のZEH-M普及計画を有するマンションデベロッパー。

②建築請負会社(C登録)

ZEH-Mの案件形成の中心的な役割を担い、ZEH-Mの実現に係る建築請負業務を受注する立場のゼネコン、ハウスメーカー等の建設会社でZEH-M相談窓口(ZEH-Mの実現に係る具体例の紹介や概要案内等広報活動を実施)およびZEH-M開発支援(建築主等の依頼に基づき、設計、設計施工等ZEH-Mの建築請負業務を受注)を有する。



<ZEH-M実績>

建物名称 : プラウドタワー亀戸クロス
建築主 : 野村不動産(株)・三菱地所レジデンス(株)
所在地 : 東京都江東区
用途 : 集合住宅、保育園、店舗
延べ面積 : ゲートタワー 41,729㎡
 ブライツタワー 54,048㎡
住戸数 : 全934戸
階数 : 地上25階、地下2階
竣工 : 2022年3月



プラウドタワー亀戸クロス
(ZEH-M Oriented)

※1 ZEB(ゼブ): Net Zero Energy Buildingの略。「快適な室内環境を保ちながら、負荷抑制、自然エネルギー利用、設備システムの効率化により省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーの導入を目指した建築物」のこと。

※2 ZEH(ゼッチ): Net Zero Energy Houseの略。「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギー等を導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支を正味でゼロとすることを目指した住宅」のこと。

※3 ZEBプランナー: 「ZEB設計ガイドライン」(一般社団法人 環境共創イニシアチブ)や自社が有する「ZEBの設計知見」を活用して、一般に向けて広くZEB実現に向けた相談窓口を有し、業務支援(建築設計、その他設計、コンサルティング等)を行い、その活動を公表するもの。

※4 ZEBリーディングオーナー: 自らのZEB普及目標やZEB導入計画、ZEB導入実績を一般に公表する先導的建築物のオーナー。

※5 ZEH-M(ゼッチ エム): ZEHの集合住宅(マンション)版。

<問い合わせ先>

前田建設工業株式会社
経営革新本部 広報部

E-Mail: maeda-release@jcity.maeda.co.jp